

○ 国語科 中学校第2学年 ⑤ 【活用問題】

「文章に表れているものの見方を読み取る〈故郷に寄せる思い〉」

問題番号	出題の趣旨	学習指導要領との関連	評価の観点				
			関 意 態	話 聞	書 読	読 言 語	言 語
(一) ・ (二)	○ 心情を表す語や描写に注意して、作者の思いを読み取ることができるかどうかをみる。	[第2学年] C 読むこと (1) ア 抽象的な概念を表す語句や心情を表す語句などに注意して読むこと。 〔伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項〕 (1) ア (イ) 古典に表れたものの見方や考え方に触れ、登場人物や作者の思いなどを想像すること。			◎	○	
(三)	○ 文章に表れているものの見方や考え方について読み取り、自分の考えをもち、まとめることができるかどうかをみる。	[第2学年] 〔伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項〕 (1) ア (イ) 古典に表れたものの見方や考え方に触れ、登場人物や作者の思いなどを想像すること。 C 読むこと (1) エ 文章に表れているものの見方や考え方について、知識や体験と関連付けて自分の考えをもつこと。			◎	○	

[第2学年] C 読むこと

言語活動例

(2) ア 詩歌や物語などを読み、内容や表現の仕方について感想を交流すること。